

健康白書 2025





健康経営推進最高責任者
代表取締役社長
日比野 勇志

野村不動産ソリューションズにおいて、最も大切な財産である社員が生き生きと長く働くことができる職場環境を整えることは、社員とその家族の幸福の礎であり、会社の持続的成長を支える経営基盤でもあります。当社は、不動産サービスの提供を通じて、広く信頼され、高い評価をいただくために、経営者と社員が一丸となって健康保持・増進に向けた取り組みを積極的に推進し、全ての社員が心身ともに健康で活力のある会社を目指すことを宣言します。

Work style
働き方改革

D&I
ダイバーシティ &
インクルージョン

Wellness
ウェルネス

Wellness Structure

健康経営推進体制



ウェルネス経営への取り組み

	実績値				目標値
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
アブセンティーイズム※1	3.09日	2.74日	2.89日	2.61日	2.4日
プレゼンティーイズム※2	67.7%	69.2%	69.7%	70.8%	72%
ワークエンゲイジメント※3	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0

野村不動産グループの行動指針「私たちが大切にすること」では、「生き活きと働くウェルネスの実現」を重要な価値観のひとつとして掲げています。従業員が心身ともに健康で、意欲的に業務に取り組むことが、企業の持続的な成長につながると考え、当社では「ウェルネス経営」に積極的に取り組んでいます。

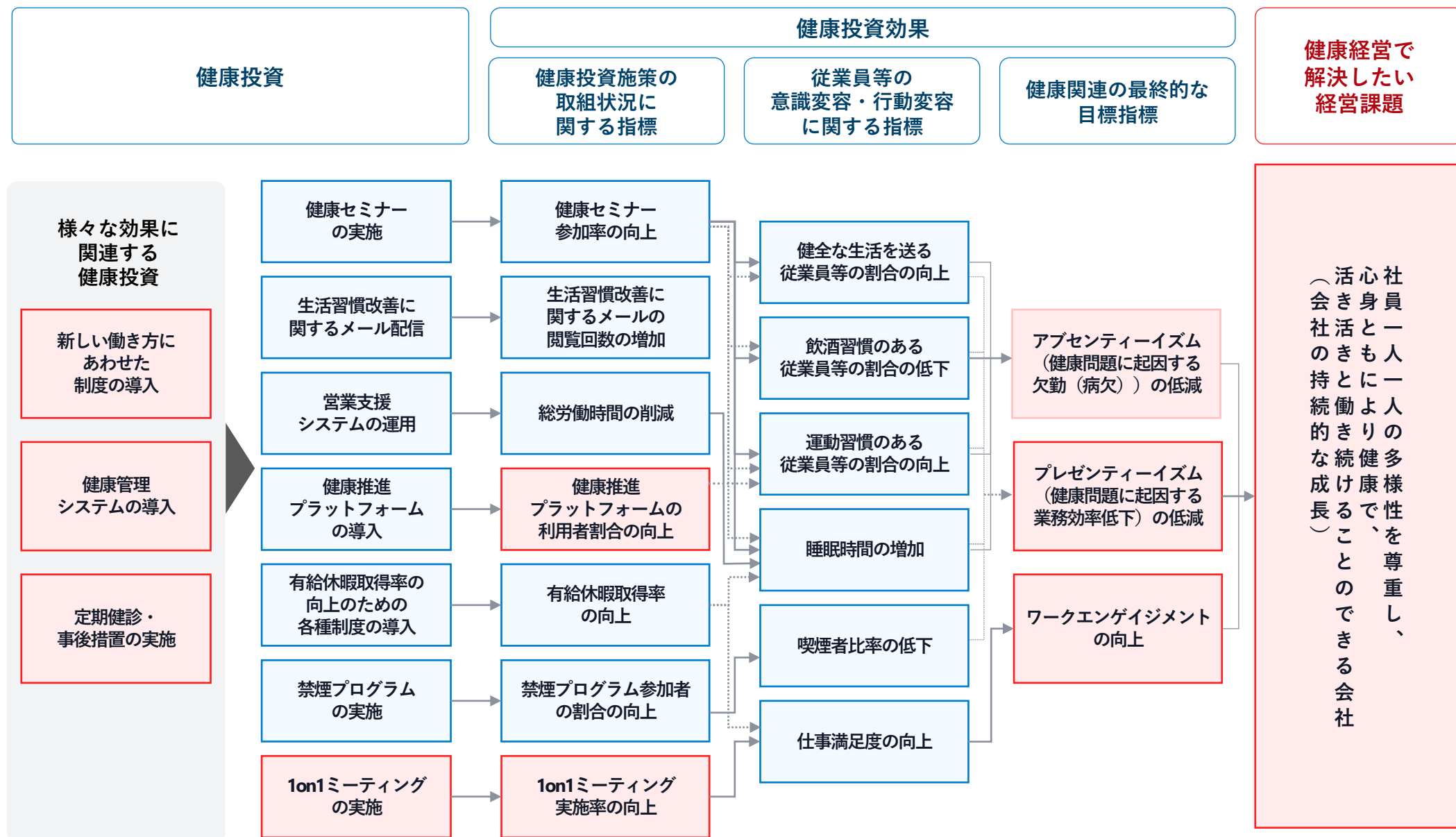
毎年実施している社員アンケートの結果からは、生活習慣やヘルスリテラシーと労働生産性との間に相関関係が見られています。これを踏まえ、パフォーマンス向上の効果指標として、アブセンティーイズム（欠勤）、プレゼンティーイズム（出勤しているが生産性が低い状態）、ワークエンゲイジメント（仕事への熱意や没頭度）の目標値を設定し、毎年効果検証を実施しています。これにより、各施策を継続的かつ効果的に推進しています。

※1病気や体調不良等が理由の欠勤による生産性損失指標【アンケートにより算出：過去1年間の病気や体調不良等による欠勤日数】

※2心身不調に伴う勤務によるパフォーマンス発揮度【アンケートにより算出：あなた自身について、過去4週間の間のあなたの総合的なパフォーマンスをどのように評価しますか(0～10)で選択の回答×10(範囲0～100%)】

※3仕事から活力を得て、仕事に誇りを感じ、従業員がいきいきと仕事をしている状態。個人の健康度・活性度の指標【新職業性ストレス簡易調査票（短縮80項目版）により算出】 ※満点4点

健康経営戦略マップ



ワークライフバランス実現のための課題

当社では、野村不動産グループが掲げる「ウェルネス経営（働き方改革、ダイバーシティ&インクルージョン）」を、これまで以上に力強く推進しています。その取り組みの一環として、生産性の向上とワークライフバランスの両立を図るとともに、多様な人材の活躍によるイノベーションの創出を通じて、社員の定着率向上と優秀な人材の確保の実現を目指しています。

全社員平均の 年間総労働時間 (単位：時間)	2021年度 2,067	2022年度 2,033	2023年度 2,015	2024年度 2,003	2025年度 (目標値) 2,000
------------------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	--------------------------

不動産サービスの提供を通じて広く信頼され、高い評価を得るためには、お客様一人ひとりに寄り添った対応が不可欠です。そのため、特にお客様と直接接点を持つ総合職では、総労働時間が長くなるという課題が生じています。この課題に対し、当社では2017年度より業務改革・働き方改革を推進し、下記をはじめとした、さまざまな取り組みを実施しています。また、施策の効果検証のため、毎年、労働時間に関する定量的な目標を設定しており、全社員の年間総労働時間は毎年着実に減少しています。

ワークライフバランス実現に向けた取り組み

営業の業務量を削減

営業の一部業務を事務スタッフ社員に移管する契約サポート職の増員

休日出勤の抑制

営業部門の定休日に顧客対応を行うインサイドセールスの運用の強化

定型業務の負担削減

各部門から切り出した定型教務を行うサポート職の増員

深夜勤務の抑制

PCの自動シャットダウン、RPAを活用した注意喚起メールの定期配信

食事・運動習慣の改善に向けた取り組み

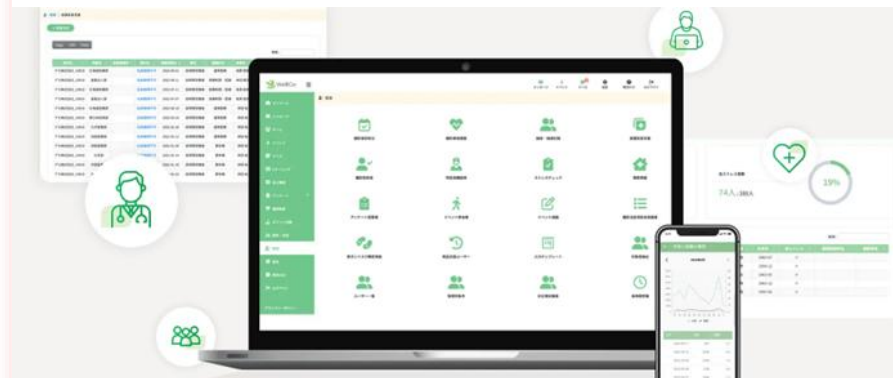


メガロス 利用補助実施



運動習慣の定着化のために、グループが運営するスポーツクラブの利用補助を行っています(地方拠点は他のスポーツクラブ)。

WellGoアプリ導入



健康管理システムWellGoを導入。歩数連携、食事記録、健康クイズ等を通じて、ポイントを付与。楽しみながら、ヘルスリテラシー向上を目指しています。

オフィスでやさい 導入



朝食の欠食割合や就寝前の食事割合の改善を目的として、会社で手軽にフルーツや野菜を摂取できるよう設置型社食サービスを導入。

ウェルネスD&Iイベント



ヘルスリテラシー向上を目的に定期的に野村不動産グループ全体で管理栄養士によるお弁当付健康セミナー等のイベントを実施。

女性の健康課題に関する施策について

野村不動産グループでは、D&I推進施策の一環として、全女性社員向けの女性の健康セミナーの開催や女性の健康応援ブックのリリースを行っています。

女性社員
向けの施策

動画視聴
「女性特有の不調改善エクササイズ」
ハンドブック確認
「女性の健康応援ブック」

参加率 **93%**

全役職員
向けの施策

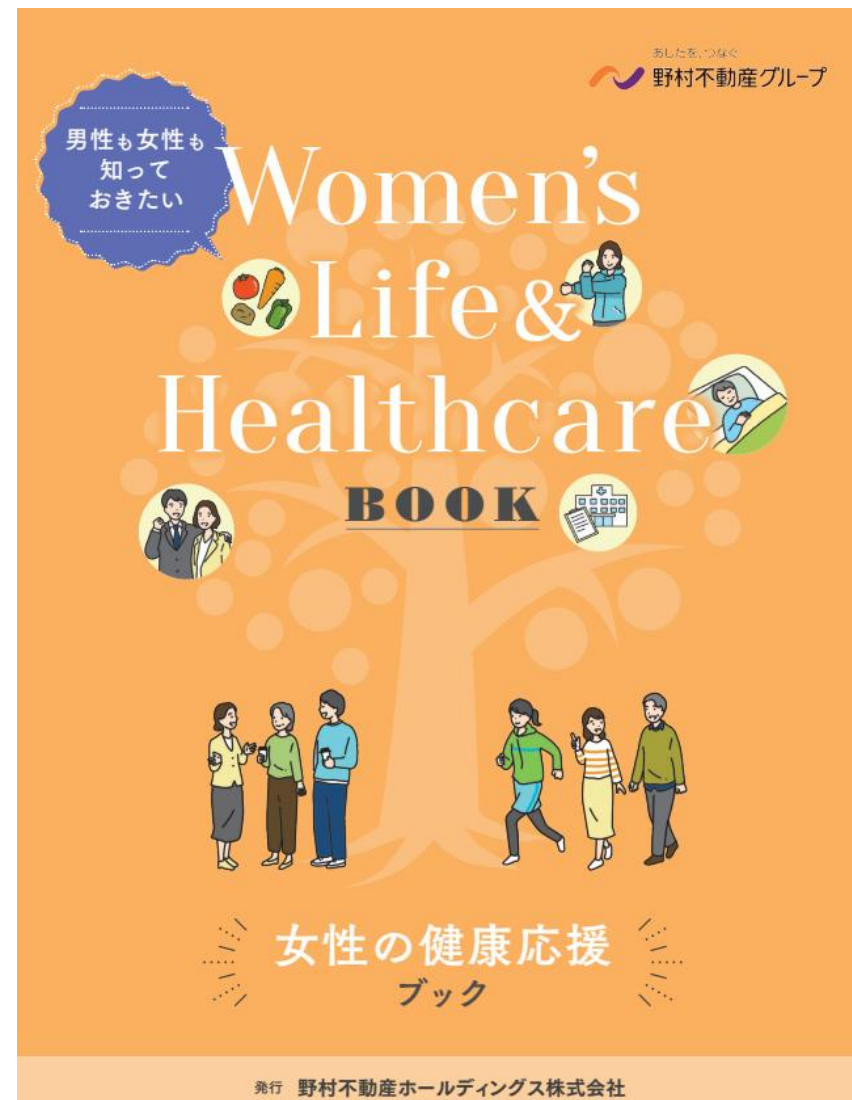
E-ラーニングの実施
「女性特有の健康課題について」

参加率 **94%**

新任管理職
向けの施策

セミナー
「女性の健康について」

参加率 **100%**



KPIの推移

指標		実績値					目標値
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
セルフチェック	健康診断受診率	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	定期健康診断後の精密検査受診率	60.7%	65.1%	83.3%	98.3%	98.7%	100.0%
	ストレスチェック受検率	92.6%	85.4%	93.8%	96.9%	98.9%	100.0%
	ストレスチェック高ストレス者率	5.0%	6.1%	6.2%	5.9%	5.3%	5.0%
生活習慣	運動習慣割合	19.7%	20.9%	22.1%	24.2%	24.9%	30.0%
	就寝前の食事割合	51.6%	48.2%	48.9%	48.8%	47.3%	45.0%
	朝食欠食割合	44.7%	45.0%	45.4%	44.4%	44.6%	40.0%
	睡眠休養充足割合	74.1%	73.3%	73.8%	72.2%	71.8%	75.0%
	飲酒割合	25.3%	23.9%	25.3%	27.4%	32.4%	20.0%
	喫煙割合	29.7%	29.0%	28.9%	28.8%	28.3%	25.0%
健康状態	健康診断有所見割合 ※血圧・脂質・血糖・肝機能の いずれかにおいて有所見に該当した人の割合	48.0%	47.2%	47.8%	46.4%	53.6%	45.0%
	適性体重者割合 ※BMIが18.5~25未満に該当する人の割合	70.7%	70.8%	70.1%	71.6%	70.1%	75.0%
生産性	アブセンティーイズム	—	3.09日	2.74日	2.89日	2.61日	2.40日
	プレゼンティーイズム	—	67.7%	69.2%	69.7%	70.8%	72.0%
	ワークエンゲイジメント	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0

History

歩み

2014

人事部ダイバーシティ推進課設立

2017

「野村不動産ソリューションズ 健康経営宣言」を策定
業務改革・働き方改革推進委員会発足
年間休日124日へ拡大、時差出勤制度導入、
PC自動シャットダウンの時間変更

2020

従業員満足度・エンゲージメント調査実施
テレワーク制度導入
時間単位の年次有給休暇新設、
ウェルネス推進課に名称変更

2021

健康経営戦略マップ策定
女性の健康セミナー、毎年実施スタート

2022

フレックスタイム制度導入

2023

働く女性の健康課題サポート
「人財戦略・働き方検討ワーキングチーム」発足
失効年次有給休暇積立制度の新設

2024

スポーツエールカンパニー認定

2025



2019

7年連続認定

これからも社員一人一人の多様性を尊重し、心身ともにより健康で、
活き活きと働ける会社を目指し、健康経営に取り組んでまいります。
その中で、アブセンティーズム、プレゼンティーズム、
ワークエンゲイジメント等の健康関連の最終的な目標指標や経営上の
課題の改善状況を検証し、継続的な取り組みに活かしてまいります。
また、健康経営の取り組みについて取引先との勉強会やノウハウや
成功事例をシェアできる健康経営担当者が集うイベント等への参加を
継続し、健康経営の普及拡大に努めてまいります。

エフ休暇新設（PMS・更年期障害・不妊治療に利用）

全社員向け施策、スタート

「女性の健康応援ブック」リリース